

令和6年度 清和幼稚園 学校関係者評価報告書

1. 本園の教育目標

- 1 恵まれた自然環境を生かし、明るく健康な体を育てる。
- 2 基本的な性格習慣を身につけ、のびのびとした活動の中にきまりを守り、友達と仲よく遊べる子供を育てる。
- 3 自主的精神に充ち、個性的で創造的な子供を育てる。

2. 本年度の重点目標

- ①自然との関わりを大切にする。
- ②人との関わりを大切にする。
- ③家庭との連携。

3. 本年度の評価項目の達成状況及び取り組み状況

重点目標	評価項目	評価指標 及び 評価結果				取り組み結果、成果などに関する意見、コメント			
		基準	取組指標	取組結果	基準		成果指標	成果結果	統括結果
自然との関わりを大切にする	恵まれた自然環境を生かし明るく健康な心と体を育てる	1	身近な自然に親しみ、幼児と一緒に遊び、共感する	1	1	幼児は積極的に自然に関わって遊ぶようになった	3.2	A	<ul style="list-style-type: none"> ・子ども達が見つけたどんぐりから裏山の土、砂場の砂での生長の実験が出来自身の学びにも繋がった。 ・クラス全体で季節や自然の変化を発見し共有する事が出来、日々の保育や行事に繋げる事が出来た。 ・長期的な飼育や栽培となると、変化が見られない事で、子ども達の飽きも見られたり、飼育は室内と外での環境も違い、死なせてしまう事もあり、難しさを感じた。 ・栽培を通して、食べられなかった物が食べられるようになる姿もあったが、栄養素なども少し踏み込んだ事が出来るとよかった。 ・図鑑は年齢に合った物が用意出来ず、ポスターにする等工夫が必要だった。
		1	裏山、ピオトープ、田んぼ、畑など季節に応じて保育に取り入れる	1	1	季節の移り変わりや、自然の変化に気づくようになった			
		1	生き物の飼育、植物の栽培など、生長を観察して楽しむ	3.1	1	身近な生き物に関心を持ったり、野菜や花の栽培、生長を楽しむようになった			
		1	自然との関わりの中で、興味を持ったり、不思議に思った事を話し合ったり、図鑑等で調べられるように準備する	1	1	新たな発見や疑問が出てきたり、遊びが広がり、表現力が豊かになった			
人との関わりを大切にする	人との信頼関係を深め、思いやりのある心を育てる	4	幼児の良い所を知らせる機会を設け、幼児達の自己肯定感を高める	4	4	他者の気持ちに共感できるようになり人を大切にできるようになった	3.2	A	<ul style="list-style-type: none"> ・安心して園生活を過ごせるようになると友達との関わりや広がり深まる姿があり安心感の大切さを痛感した。 ・年間を通して、遊びや活動の中で、話し合いの場を作り、担任の助言や援助は時にはいるが、友達の意見を認め、共感したりする姿もみられるようになった。 ・遊びの中で自己主張し過ぎる事でトラブルは、相手の気持ちを聞く大切さを伝えていく事で次第に子ども同士でも解決策を見出せるようになった。 ・挨拶の大切さは当初から意識して伝えていった事により、身近な保育者や友達には自発的に行なっていたが他学年の先生からの挨拶には返せない姿もあった。
		3	幼児達の話や思いを傾聴し、友達との関わりを深めるための援助をする	3	3	自分の気持ちや他者の気持ちに気づき、発言したり、受け入れたりするようになった			
		2	幼児の気持ちに寄り添い、共感したり認めたりしながら信頼関係を築く	3.0	2	安心・安定して他者と関わるようになった			
		1	挨拶の大切さを知らせる	1	1	他者を認識するようになった			
家庭との連携	保護者との信頼関係を築く	1	日々の連絡帳やクラス便り等で、幼児の育ちを伝える	1	1	園での活動や幼児の育ちに関心を持つ保護者が増えた	2.6	B	<ul style="list-style-type: none"> ・年間を通して保育の取り組みや子どもの姿をクラス便りでタイムリーに伝え、保護者に保育への理解と安心感を持ってもらえるように努めた。時に、他の業務と並行して、後回しになり、発信が遅くなったり、少なくなってしまう事もあり、反省に残る又、アイパッドでの手紙作成で効率上がったが、手書きの温かみに欠けるのではという思いもある ・1日先生体験では子どもの普段の様子を知ってもらえたり、園やクラス活動への理解が深まった。しかし、来て頂きたい保護者に来て頂けないという残念さもあった。 また、各家庭の参加人数や参加日以外の参加等の有無を年度初めに確認して周知して頂きたい。 ・保護者との関わりを意識的に取る事で、子ども達について相談を受けたり、気軽に話して下さる方々が増えた。しかし他クラスの保護者に対しては積極的に関わって来なかったと反省に残る
		1	1日先生体験を実施し、保護者に園生活、保育者の仕事を体験してもらう	1	1	園を身近に感じ、保育者との信頼関係や幼児理解が深まった			
		1	懇談会等で幼児の育ちを共有する	2.7	1	幼児の育ちや家庭での様子を伝えたり、相談に来る保護者が増えた			
		1	自分のクラスだけでなく、他のクラスの保護者にも目を向け、積極的にコミュニケーションをとる	1	1	保護者も安心して幼稚園に通うようになる			

4. 総合的な評価結果・まとめ

評価	理由
B	<ul style="list-style-type: none">・昨年度と同様の重点目標での評価を行ったが、取組結果、成果結果ともに昨年度より評価が高くなっており、職員一人ひとりのレベルアップに繋がった。・家庭との連携についてはまだ、改善が必要である。・各項目に対して新たに発見された課題もあるため、今後の自己評価に反映させて、課題の解決に努めていく。

5. 学校関係者評価委員による評価及び意見

- ・清和幼稚園は恵まれた自然環境の中、都会では経験出来ないような四季折々の自然体験、活動が出来るのが大きな魅力である。前年度より評価が高くなっているため、質の向上につながっていると考えられる。
- ・「1日先生体験」を小学生や地域の方々まで広げてみるのはどうだろうか？

学校関係者評価委員 _____ 印

学校関係者評価委員 _____ 印

学校関係者評価委員 _____ 印

学校関係者評価委員会実施日 令和7年3月22日